植田正治
内　な　る　風　景
〈軌道回帰〉
2006/1/28(sat.)－4/16(sun.)

今回の展覧会では、植田正治が1984年から一年間にわたり撮影したシリーズ〈軌道回帰〉を中心に紹介します。

このシリーズは、1984年に日本ポラロイド社から発売されたポラロイド35ミリオートプロセスシステムを使用し撮影されました。スライドフイルムで撮影し、小型のオートプロセッサーに通してすぐに現像できるこのシステムは、もともと好奇心旺盛な植田の遊び心を刺激し、写真意欲をかきたてたのです。植田は前年の3月に最愛の妻・紀枝さんを亡くし、写真を撮れないほど落胆していましたが、このような新しい写真の技術に刺激され、あるいは依頼された撮影に取り組むなかで、除々に多くの写真を手がけるようになっていきます。多忙な日々を過ごすなかで、日常の風景や被写体と素直に向き合い、無言の対話を繰り返すかのような行為の中から生まれたこれらの作品の数々には、植田の心象風景が幾重にも描きだされているように思えてなりません。

同時期に撮影された〈風景の光景〉や〈小さい伝記〉のシリーズをあわせてご覧いただくことにより、植田が試みた新たな写真表現とその内面に映し出された「もうひとつの風景」をご覧いただけることでしょう。

※ご来観の際には全戸配布しています町民無料招待券をご持参ください。

開館時間：午前9時～午後5時（最終入館は4時30分）
休 館 日：毎週火曜日（祝祭日の場合は翌日）
お問合せ：☎39－8000　伯耆町立植田正治写真美術館

シリーズ〈軌道回帰〉より・1984-85年

伯耆町教育フォーラム開催!!　～伯耆町の未来を創る子ども達のために～

と　き　平成18年2月11日（土）12：45～16：00（開場：12：15）
ところ　鬼の館ホール
内　容　●基調講演　「地域の自立～教育の役割～(仮題)」　鳥取県知事　片山善博氏
●パネルディスカッション「次世代育成～いま必要なこと～」
その他　無料シャトルバスを、運行いたします。
行　き：役場本庁舎（12：00発）→溝口分庁舎（12：10発）→鬼の館ホール（12：15着）
帰　り：鬼の館ホール（16：05発）→溝口分庁舎（16：15発）→役場本庁舎（16：25着）

伯耆町ＰＴＡ協議会主催
問合わせ先　溝口中学校　☎62－1034

＝町報ほうき　2月号＝
No.14

■発行：伯耆町役場
■編集：企画振興課
〒689－4133
鳥取県西伯郡伯耆町吉長37番地3
TEL　0859-68-3111（代表）
FAX　0859-68-3866
伯耆町ホームページアドレス
http://www.houki-town.jp/
■印刷：（有）米子プリント社

戸籍の窓

平成十七年十二月受付分（敬称略）

赤ちゃん誕生

氏名	性別	保護者	住所
山﨑萌乃花（やまさきほのか）	女	泰志・恵利佳	丸山
奥村（おくむら） 世（とき）	男	充央・静香	吉長
濱田（はまだ） 紬（つむぎ）	女	豊徳・真紀	吉長
大島（おおしま） 琉聖（りゅうせい）	男	英樹・瑞保	坂長

おくやみ

氏名	年齢	住所
後藤 覺平	87歳	大原
佐々木藤枝	88歳	吉長
後川 幸雄	81歳	吉長
吉持 瀧江	91歳	小野
青木 忠利	67歳	大殿
影山 幸穂	86歳	大殿
小幡 忠寛	81歳	大殿
遠藤 みつ子	90歳	岩屋谷
柴田 馨	80歳	二部
山本 瀧江	80歳	福吉
石原 あさ子	94歳	父原

古紙配合率100%再生紙を使用